



インスピレーションになろう

国際ロータリー会長 BARRY RASSIN (バリー・ラシン)

国際ロータリー第2530地区ガバナー 平井 義郎

福島南ロータリークラブ 会長 吉田 和義 幹事 一條 浩孝 目標「例会を楽しもう」

会員/73名 出席/50名 出席率/68.49%

メークアップ/23名 修正/73名 修正後率/100%

会長挨拶 吉田 和義 会長



明けましておめでとうございます。本年も一條幹事と共にクラブ運営に精進致しますのでご協力宜しくお願いします。1月は職業奉仕月間となり、安齋紀之 職業奉仕委員長は委員各位の勉勵会を開催されると聞いております。また1月23日には外部講師による卓話が決まっておりますが、今後とも委員会活動を活性化して頂くようお願いいたします。1月27日を含む1週間はポールハリス追悼週間となり、このためクラブでは福島21ロータリークラブとの合同夜間例会を1月30日に当クラブ主催で開催いたしますので、お忙しいとは存じますが出席のほどよろしくお願ひします。

次に分区分行事のお知らせです。2月8日当会場に於きまして第1分区分区IMが当クラブ担当で開催されます。現在、佐久間功 実行委員長のもと準備を進めております。1月23日には分区分区IM担当の打ち合わせを予定しており、全体像がまとまり次第例会でお知らせする運びとなっておりますのでご承知おきください。

最後にロータリー活動は受け身では楽しくありません。会員一人一人が自分の所属する委員会活動を楽しみ、クラブの奉仕活動を楽しまなければもったいないと思います。貴重な時間とお金を有効に使いましょ。

最後の最後となりますが、新会員獲得に向け、会員増強委員長と共に頑張りますので皆様のご協力は是非お願いいたします。これからも次年度に向けて重点分野の該当するプロジェクトを是非立ち上げるよう考えて頂きたいと思っております。

ロータリーの友読みどころ クラブ広報・雑誌委員会 菅原 節子 委員長



横組みのP34に、パズルdeロータリーがあります。今回初めてこのパズルに挑んでみました。1月号の答えは、「シエルドン」でした。シエルドンは、「利己と利他の調和」で自己研鑽の大切さを教えるロータリーにサービスの概念を持ち込んだ人で、職業奉仕月間に欠かせない方です。

横組みP7~17まで職業奉仕月間について掲載されております。会津若松中央RCの福西宣孝さんの記事もP15に掲載されております。第2750地区のインターンシップの取り組みについて高校生職場体験の様子が掲載されております。福島市でも中学生の職場体験を教育委員会が中心になり実施されておりますが、高校生のインターンシップは大変難しいとお聞きします。福島成蹊高等学校のIA Cの例会では、会員が職業について話をしたり質問を受けておりますが、さらに発展させて会員の職場にインターンシップ事業を取り入れて、職業や働くことを理解して頂き社会生活を送るうえでのマナーなどを学び体験していくことこそがロータリーを学ぶことにもつながるのではないかと感じました。最後に我が福島南RCの鈴木洋子さんの「モンゴル研修旅行に参加して」の記事が、縦書き友愛の広場の16~17ページに掲載されておりますのでご覧ください。

誕生祝 親睦活動委員会 伊藤 紘一 委員長

おめでとうございます!



- 1月1日 菅野 良二 会員
- 1月4日 笠 雅樹 会員
- 1月8日 国分 秀夫 会員
- 1月11日 紺野 仁昭 会員
- 1月14日 大橋 廣治 会員
- 1月14日 吉田 和義 会長
- 1月18日 本田 光男 会員
- 1月26日 渡邊 和裕 会員



クラブ協議会 (委員会中間報告)



会員増強委員会 笠 委員長
年度初めに40代の仲間が2名増えましたが、残念な事に退会なされる方もいらっしゃり、2名増員、2名減員で純増ゼロとなっております。今年度中には2名の純増を考えておりますが、なかなか結果が生まれません。そこで新会員候補リストアップひな形を作成しますので、皆様の周囲にいる会員候補の方をご紹介下さい。残る半年間、会員増強頑張ります。



職業奉仕委員会 安齋 委員長
1. 例会にて四つのテストの唱和 期初めに職業奉仕委員会のメンバー6名による唱和担当の輪番表を作成し、現在、ほぼ予定通り実行中であります。
2. ゲストスピーチによる講話 年次計画で9回を予定、うち5回は昨年中に実施しましたが、全てにわたりクラブ広報・雑誌委員会の菅原委員長にご尽力いただいております。
3. 職場訪問による移動例会 昨年9月に「たまのやこころ 斎苑黒岩」、11月にレストラン「風の谷」にて開催しました。予定していた職場訪問2回はこれで完結しております。



国際奉仕委員会 渡辺 委員長
今年度、国際奉仕委員会は、世界社会奉仕、他国の人を助けること、そして交流を図ることという目的でスタートし、現在までの活動について発表致します。

- 1. 海外のロータリアンとの交流をはか
る国際親善: 米山記念奨学生 の例会でのスピーチ こちらは米山奨学生を招き、7/25の米山学友スピーチを皮切りに、ベトナム、台湾など計4回のスピーチを頂いております。
- 2. モンゴル国際親善旅行: 2018年9月26日~30日に米山学友のサイブヤン・オドバヤルさんに、企画から段取り同行案内まで頂き、計9名の参加で親善旅行を行いました。ウランバートルのクレアRCにメークアップして交流を深めました。
- 3. ポリオ撲滅運動への理解と協力: ロータリー財団の松崎委員長と共同で、10月24日のポリオデー当日に、例会会場をポリオ撲滅ポスター一色にし、クリアファイルを販売して30万円以上の募金を集めることが出来ました。
- 4. エコキャップ回収活動: ペットボトルキャップを売却し、「世界の子どもにワクチンを」という事で、青少年奉仕委員会および福島成蹊高校IACとの共同収集活動を行って参りました。エコキャップの回収に関する困難な諸事情から昨年11月限りで終了することとなりました。
- 5. 今年の国際大会への参加者募集につきましては、開催地が遠方であることから、個人手配に変更することに致しました。



ロータリー財団委員会 松崎 委員長
年次基金については、一人当たり150ドルの目標に対して12月17日現在で総額867,000円です。達成率はもう少しです。ポリオプラス基金については、一人当たり50ドルを目標としておりましたが、年会費からの30ドルの繰り入れと広報用のクリアファイル3000枚の販売をさせて頂き、総額30万円の協力を得て、お陰様で一人当たり50ドルの目標を大幅に上回る金額を達成する事が出来ました。恒久基金ベネファクター1000ドルへの挑戦では、2名の目標に対して現在1名であります。あと1人、期待しています。また、10月24日の世界ポリオデーでは、地区委員の横山さんのスピーチやビデオの放映などでポリオ取り組みの実態と重要性について会員の皆様にお話をさせて頂きました。後半は、やり残している各種補助金の有効活用について検討していくと共に、奉仕活動に直結する更なる財団への寄付をお願いして行きたいと思っております。



クラブ広報・雑誌委員会 菅原 委員長
公共の場への向上に繋がるようにクラブの奉仕活動を新聞や雑誌などに掲載し、クラブの活動を広報いたしました。又、年度目標「例会を楽しもう」に合わせ、ゲストスピーチの招聘で例会を盛り上げを心掛けました。【クラブ広報】地元地方新聞に7回掲載されました。【雑誌委員会】雑誌委員会は、2018年7月より毎月担当者の視点で「ロータリーの友」読みどころを紹介致しました。ロータリーの友に、喜多方RC・IACと福島成蹊高校のIACの合同例会交流会と、モンゴル研修旅行について投稿しました。



社会奉仕委員会 菊池 委員長
この半年間「最も奉仕する者、最も多く報われる」奉仕の精神にある言葉を軸に活動して参りました。今度半年の活動は9月2日奉仕プロジェクトグループ合同セミナー参加、10月21日猪苗代湖水草清掃奉仕作業、10月28日第21回「大声杯」二つとも、皆様の協力により成功裡に終わる事ができました。11月9日防火パレードは雨で中止となり、代わりに11月13日参加予定だった飯坂町児童幼稚園に防火パレード記念品贈呈を行って参りました。後半は、1月25日杉妻小学校図書贈呈式、2月27日杉妻小学校児童読書感想文発表、4月花野山児童支援事業、6月薬物乱用キャンペーンへの参加を予定しております。自らインスピレーションになって、後半の奉仕活動を一緒に楽しみましょう!



青少年奉仕委員会 佐久間 副委員長
1. 福島成蹊高校IACへの取組み: 年度内8回開催されるIAC例会では、ロータリアンスピーチ以外に、米山学友会やRACからもスピーチを招聘し、活気ある充実した内容となる様に心掛けました。1月23日にはIAC卒業生への表彰がありますので、多くのロータリアンのご出席をお願いいたします。
2. IAC地区年間行事への参加: 8月2日~3日年次大会出席、10月26日IAC連絡協議会出席、12月9日~10日国際理解研修出席、12月15日新世代会議出席、6月には会津にてリーダー研修会を予定しております。
3. 喜多方桐桜高校IACとの交流会の実施: 8月21日に41名で喜多方へ訪問し、総勢60名で共同奉仕活動と交流会を実施致しました。この交流会がきっかけで、いわき地区のIACも交流会を計画中との事です。
4. 福島中央RACの福島中央RCとの共同提唱: 佐久間功青少年奉仕委員会副委員長が担当し、協議を進めて参ります。
5. 社会奉仕委員会の共同奉仕活動: 10月21日猪苗代湖水浄化活動に成蹊高校IAC32名参加、10月28日「大声杯」に成蹊高校IAC4名参加、今後花野山児童支援事業の予定。



米山記念奨学会委員会 鈴木 委員長
1. 寄付金目標額: 185万円に対し現在の基金額(第20回終了時点)129万円(69.9%)目標達成が可能です。
2. 米山奨学生にクラブと友好関係を結び例会でスピーチをお願いする: 会長・幹事のご協力のもと10月米山月間に合わせて、実現できました。10月3日が行われました。10月10日 祭騰輝さん
3. 福島地区在住の奨学生モンゴル国籍のオディ君に例会でのスピーチをお願いする
4. 会長・幹事・国際奉仕委員会と連携し米山学友会モンゴルRCへメークアップ: モンゴルへ会員と家族9名で研修旅行を実施しました。新モンゴル学園見学、フレアRCの夜間例会に参加、モンゴル学友会の夜間例会に参加
5. 米山記念奨学会委員会の研修会に参加: 9月1日~2日米山梅吉記念館研修、8月26日米山記念奨学会委員会セミナー、10月21日福島県米山記念奨学会 奨学生による体験発表
6. 委員会開催
第1回: 5月30日、第2回: 9月9日、第3回: 12月15日

クラブ協議会 (委員会中間報告・未発表分)

会場監督

新たな取り組みとして、昼食時の談義テーマを月1回程度導入しました。食事時間の話題は、先輩や、肩書きの重い人声の大きい人の話題になりがち、その解消として、月に一度議題を提示し、皆で話題を共有して頂くと言うのが狙いです。次に、進行をスムーズにするために、4つのテストとソングリーダーには会場袖に椅子を用意し待機、幹事のアナウンスに即対応出来る様にしました。重視したのが**バッチの着用チェック**:会員の皆様をお迎えする入り口でバッチ忘れの会員には、注意喚起、着用は基本です。**SAAの強化**:2名の人員補充が行われました。尚、上期のまとめとして、12月17日SAAの委員会を開催しこれらの纏めと下期に向けての確認を行いました。

親睦活動委員会

年間活動予定:夜間例会4回、家族親睦夜間例会3回、合計7回
 ①8/1 家族納涼夜間例会 ②9/19 新会員歓迎夜間例会 ③12/19 家族クリスマス忘年会 下記は今後の予定です。
 ④1/30 ポールハリス追悼合同夜間例会 (21RC合同例会)
 ⑤3/27 創立48周年記念夜間例会 ⑥4/10 家族親睦夜間例会 ⑦6/19 新旧委員会歓迎会

誕生祝を毎月一度開催し、生年月日と該当者の趣味を発表しお祝いをお渡ししています。今年度の誕生祝は男女ともにロータリークラブのロゴ入りの、男性はネクタイピン、女性はブローチをプレゼントしています。

ロータリー情報委員会

①9月19日**新会員オリエンテーション開催**、出席25名内新会員8名:佐久間功バスト会長を講師とし「年次計画書活用について」で講演、スマイリングBOX、ロータリー財団および米山記念奨学会の基金の種類・内容の理解促進とあらゆる奉仕活動に必要な事を周知し新会員及び先輩会員に理解を促した。
 ②9月19日**全会員セミナー開催**、出席37名:高橋勇雄バスト会長を講師とし「ロータリー活動に東日本大震災が影響したもので講演、会員増強は増ではなく強(維持)、会員の使命・役割は地区内外からの奉仕及び支援を得て、その後の当クラブ奉仕活動に進化をもたらした事など踏まえ新たな認識を深めた。

クラブ会報委員会

①**写真撮影の工夫**:撮影は動画で実施する事で、例会の流れを止めないように実施しています。②**理事会情報の掲載**:理事会の議事録を掲載し、会員全体での情報の共有を推進しています。③**HPのバリエーション更新**:クラブ広報・雑誌委員会の菅原委員長にご尽力頂き、更新までの期間が最大で4日に改善されました。④**ホームページ**:試験を行っており、今年度中には実現出来るように致します。その他、ITを使用し事務局を含めた委員間での情報共有も実施しています。

スマイリングBOX委員会

200万円の目標に対し、実績額は**102万円**となっています。達成率**50%は超えています**が、全てのロータリー活動が十分に活動出来るようにする為に皆様方の御協力を必要としています。

クラブ奉仕管理委員会 兼 プログラム委員会

①**会員増強委員会**:現在新会員・目標2名を達成しておりますが2名退会者があり新たに増強への取組を考えています。②**職業分類・会員選考委員会**:コード別で職業分類21のコードの方々の登録がありバランス良い多くの業種が在籍。③**親睦活動委員会**:納涼会は屋台村にて家族が楽しく過ごせた事、家族クリスマス忘年会も盛大に行われました。今後ポールハリス夜間合同例会・家族親睦会・新旧役員歓迎会など夜間例会をもっと盛り上げて頂ける事と思います。④**ロータリー情報委員会**:クラブ会報・クラブ月信・ロータリーの友購読の推進・MyRotaryへの登録などを含め会員への意識向上に努めております。⑤**クラブ広報・雑誌委員会**:ロータリーの友を毎月例会時に該当月の読みどころを紹介・奉仕活動など取材依頼をして新聞への掲載など含めて、情報提供や広報活動に努めております。⑥**クラブ会報委員会**:工夫した例会会報の発行、クラブホームページへの掲載など委員会が協力して取り組む情報発信しています。⑦**出席委員会**:月間出席表の配布・年間出席率優秀会員の表彰や、出席率の低い会員への呼びかけなど工夫しています。⑧**スマイリングBOX委員会**:毎例会時にSMILに協力頂いた方々の名前やメッセージ発表など目標達成に向けて努力しております。クラブ奉仕管理委員会・プログラム委員会は、年間活動目標を反映させ充実した例会を目指しクラブ奉仕活動に結ぶように努めております。

奉仕プロジェクト管理委員会

管理委員会が所掌する6つの委員会では、上期においては、それぞれの委員会が委員長を中心として活発に活動をしていただきました。下期においても引き続き、必要に応じて各委員会の連携が図れるようにサポートしていきます。

出席委員会

皆様の御努力により前半も無事終える事が出来ました。最後のクリスマス忘年会には多くの参加を頂き、奥様・お子さんの笑顔より、沢山のパワーを頂きました事感謝申し上げます。後半に於きましても、水曜日は優先にスケジュールをロータリー例会と記し出席することにより、**知り合いを広める事により奉仕の機会**とする事となります。

戦略計画委員会

1. **クラブのサポートと強化**:クラブの会員数を年初73名から自然退会者を含め2名減・2名増で変わらず。クラブ創立50周年記念事業計画立案の為実行委員会を組織し運営に当たっている。12月5日クラブフォーラムを創立50周年実行委員会の協力で開催、全会員へ創立50周年記念事業及び記念講演企画案のアンケート調査を実施した。2. **人道的奉仕の重点化と増加**:ポリオ撲滅最終年度に向け10月24日世界ポリオディに当クラブ独自のクリアファイルを作成寄付計画立案し30万円の寄付を達成した。3. **公共イメージと認知度の向上**:クラブ独自の活動について、クラブ・広報委員会の協力のもと「世界を変える行動人」としてクラブの奉仕活動を前期7件メディアにて紹介した。

— 今後のプログラム —

- ・1月30日(水)ポールハリス追悼合同夜間例会
- ・2月6日(水)成蹊高校奨学生への奨学金授与式
- ・2月13日(水)休会

— 地区情報・第一分区分区・関連情報 —

- ・1月25日(金) 杉妻小学校へロータリー文庫贈呈
- ・1月25日(金) 県北第一分区分区会長・幹事会(ザ・セレクト福島)
- ・1月26日(土) 後期委員会総会(ザ・セレクト福島)

— 1月23日(水)の例会プログラム —

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 開会点鐘 | 7. スマイリングBOXの報告 |
| 2. ロータリーソング | 8. ゲストスピーカー紹介 |
| 3. 四つのテスト唱和 | 9. ゲストスピーチ |
| 4. 来訪者紹介と会長挨拶 | 10. 謝礼の贈呈 |
| 5. 地区大会表彰者記念品授与 | 11. 各委員会報告 |
| 6. IM実行委員会組織発表 | 12. 閉会点鐘 |

本日のテーブルスピーチテーマ 【今年の抱負】